

愛用コスメの背景 KEY WORD

1	アイメイク類	商品 → お気に入りのポイント	お気に入りのポイント → 色
アイブロー		<ul style="list-style-type: none"> • ホデイショップブロー&ラッシュジェル → まゆの形を整えるのに便利 • エリクシル → ナチュラルに描ける 	
アイカラー		<ul style="list-style-type: none"> • ピエヌ → クリームタイプでNEW感覚 • MAC → メーカーが好き ②ラッシュ → 3色あるので便利 → 色が薄づき • テステイ → 色が長持ち、発色がよい ②メイブリン3色 → グラデーションがつけられる • メイブリン → 5色入りで楽しめる、色も可愛い • ランコムパール系4色 → さり気なく光りきれい • コーセーササエ → ブルー系3色の色合いがよい • プリスクリップタイプ → 肌の色に合わせてアソートできる • ホデイショップグリーン → 色と色つきよし 	<ul style="list-style-type: none"> • 使いやすい色(ピンク、オレンジ、ベージュ系、アグブルー) • ハイライトにするとツキがきれい(白・茶の2色、白、パールピンク) • 可愛い(きみどりパール、ブルー、きみどり、キラキラパール) • ナチュラルメイクに最適(パール) • リップカラーにも使える(白) • いろいろな使い方ができる(パール) • 指で簡単に色調整ができてよい(ブルー、ピンク) • 目元が華やか(グリーン系5色) • 肌色に馴染む (水色・肌色の2色、ラメ入り茶・えんじ・からし) • ニュアンス(光りもので白なのに青っぽく見える) • どんな服にも合う(水色) • アイブローとしても使える(こげ茶) • 落ち着いた(グリーン)
アイライナー		<ul style="list-style-type: none"> • ケラソ → 筆が細く長く、とても使いやすい • テイオール → 泣いても落ちない • インヴィリキッド → 細い太いが自由になる 	
マスカラ		<ul style="list-style-type: none"> ②メイブリンクリスタルマスカラ → ベースにもなり、keep力もある • イブサ • エステローダー → ③がマにならない ②ランコム • メイブリン • ランコムアグアシル → 色が鮮やかでにじまない • ハイム → 乾きが早い • ランコム → 完璧なウォータープルーフ ③メイブリン • イブサ → ナチュラルな色、適度なつき • ホデイショップ → 色がハッキリつく ②メイブリン → 量・濃さの調節がきく • マックス2000 → ホリウムアップが明らか ②コーセーササエ → そのままカールできる 	<ul style="list-style-type: none"> • 透明なのでコンタクトにつく心配なし(透明マスカラ) • すごく可愛い(ブルーグリーンっぽい) • 目元が印象的になる(緑) • 汗や目をこすっても心配なし(透明マスカラ) • 自然(透明マスカラ)

◆アイメイクの基本ニーズは“時間もち”である
色が気に入っていても、時間がたつとくずれやすいものには不満が残る

◆アイカラーは3~5色の多色パレットが重宝し、いろいろな色にチャレンジしたり、グラデーションをする
基本的なカラーニーズは、肌なじみがよく、いろいろなファッションやシーンに合わせやすいこと
その一方で、可愛いインパクトカラー(ex. きみどり)にも魅力を感じる傾向がある
又、透明マスカラは、マスカラのラインナップとして欠かせない存在となっている。今後はただ透明なだけでなく、機能や使い方の広がりでも注目できるアイテム

◆ブランドでみると、ホデイショップのアイメイクがPKGや品質面からも支持されている。メイブリンも手軽に購入できて満足度の高いブランドのひとつである
従来は海外ブランドが強かったアイメイク分野であるが、最近は国内ブランドも検討。ヤング層を確実に捉えつつある

※海外でランコム、ヘレナ、エステローダー等の多色セット、多アイテムセットを購入
使わない色があったり、肌に合わなかったりしているが、有名ブランドの色遊びをそれなりに楽しんでいる様子が伺える